

(様式1)

このシート(必須1)～(必須4)は必ず入力が必要です

神奈川県マツカール展開促進補助金交付申請書

交付申請日

令和7年3月2日

神奈川県知事 殿

令和7年度の標記補助事業について、補助金の交付

エクセルの場合は半角数字で
○/△と入力してください(自動
的に和暦表示されます)

1 申請団体の概要

(1)ふりがな	かながわほぞんかい			法人は法人格を含めて記入してください
(2)申請団体名	カナガワ保存会			
(3)代表者役職名	代表理事			エクセルの場合は7桁の数字をそのまま入力してください(ハイフン不要)
(4)代表者名(本名)	横浜 太郎			
(5)郵便番号	〒 231-8588		結果を郵送しますので、郵便物が届く詳細な住所を記入してください	
(6)所在地	神奈川県横浜市中区日本大通 1			
(7)個人情報管理責任者名	川崎 花子			ハイフンをいれてください
(8)連絡担当者の役職又は所属	会計			
(9)連絡担当者名	藤沢 一郎			
(10)電話番号	① 045-XXX-XXXX		②	
(11)E-mail	なし			
(12)団体設立年月	昭和50	年	3	月
(13)構成員数	20	人		
(14)団体又は団体の主要な構成員の実績		実施年月	事業名・内容等	チラシ
	①	令和6年8月	〇〇まつり出演	添付あり
	②	令和6年7月	青少年△△事	なし
	③	令和5年8月	〇〇まつり出	付あり
(15)コンプライアンス(法令遵守)に関する考え方 ※個人情報保護、会計 税務、内部統制等	業務上知り得た個人情報・・・ 具体的な項目は任意ですが、法令を遵守するため、どのような姿勢でどのような取組を行っているかを記載してください。			

2 団体の役員等氏名一覧

このシートは必ず入力が必要です

(1)代表者

役職名	氏 名		生年月日 (大正T, 昭和S, 平成H)				性別	住 所
	かな	漢字	元号	年	月	日		
代表理事	ヨコハマ タロウ	横浜 太郎	S	50	3	18	M	横浜市中区山下町***

エクセルの場合、代表者の役職名と漢字は自動入力です

(2)役員＜法人格を持たない団体の場合は記入不要です。＞

役職名	氏 名		生年月日 (大正T, 昭和S, 平成H)				性別	住 所
	かな	漢字	元号	年	月	日		

法人については、登記等の内容に応じて役員全員を記載してください。
※監査役の記載漏れが散見されます。御注意ください。
 任意団体については、(1)の代表者のみを記載してください。
 また、氏名は本名で、住所は最後まで記載してください。
 この一覧は、暴力団員に該当するか否かの神奈川県警察本部長への照会のみ
 に使用し、事業内容の評価には関係しません。

3 誓約

- (1)当団体は、団体の意思を決定し、執行する体制を確立しています。
- (2)当団体は、自ら経理し、監査する会計組織を有しています。
- (3)当団体は、県税その他の神奈川県に対する金銭債務の支払に滞納がありません（ただし、地方税法第15条に基づく徴収猶予を受けている場合を除く）。
- (4)当団体は、暴力団ではありません。
- (5)当団体は、代表者又は役員（法人格を持たない団体にあつては、代表者）のうちに暴力団員に該当する者はありません。
- (6)団体の役員等氏名一覧に記載した全ての者は、前号に該当するか否かの確認のために個人情報神奈川県警察本部長に提供することを同意しています。
- (7)申請内容及び添付資料に記載された情報に偽りはありません。情報に偽りがあることが発覚した場合には、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

(1)～(7)をよく確認して誓約してください。誓約がないと補助金を交付できません

誓約	上に記載のとおり	誓約します
----	----------	-------

4 補助事業の内容

このシートは必ず入力が必要です

(★) の欄は、「(4) 地域固有の伝統芸能及び民俗芸能（特採事業の申請）」の特認と希望する場合は記載不要です。

(1)ふりがな	まるまるおどりきしょうじぎょう				
(2)事業名	〇〇踊り継承事業				
(3)事業分野 主たるものに◎を選択 従たるもの（任意）に ○を選択 ※従たるものは複数可	文学 演劇 民俗芸能	音楽 舞踊 生活文化	美術 ◎ 伝統芸能 国民娯楽	写真 芸能（民俗芸能を除く。） その他（	メディア芸術
(4)事業実施日 ★	始	令和7年8月23日	～	終	令和7年8月24日
(5)実施会場名 ★	〇〇会館 小ホール				
(6)会場所在地 ★	△△市西八幡△-△-△				
(7)	市町村名から記入してください 〇〇市が主催する〇〇地域伝統芸能フェスに出演する様子を撮影・編集して公開する。				
(8)実施内容	令和7年8月23日に〇〇会館小ホールで実施演じて〇〇踊りを披露する。演舞の様子を撮影で公開する。 また、令和9年に実施される～～～では……				
(9)新たな事業であることの説明 (いずれかを選択の上、説明を記入)	☐ 申請者が過去に実施していない事業 補足説明 ☐ 申請者が過去に実施した事業に新たな取組を加える事業 新たな取組の内容 〇〇地域伝統芸能フェスには毎年出演しているが、撮影・編集した映像を公開するのは初の取組である。 ☐ 前年度採択事業の継続 採択初年度 採択時の新たな取組の内容				

〇公演や展示等を実施する日（令和7年4月26日から令和8年3月31日までの間）
 〇1日のみの実施の場合は始期と終期を同日にしてください。
 〇期間をあけて複数日開催する場合は、メインの開催日を記入してください。

補助事業を行うことで何を成し遂げようとしているのか（あるいはどういう状態まで到達しようとしているのか）を記入してください

(10)対象者、参加目標人数、広報の手法	再生回数〇〇回以上、稽古の見学申込み△△の有料〜〜を利用して再生回数の参加者の募集についてSNSの有料広告を						・達成目標は可能な限り定量的に示してください。例：何名、会場定員の何割、視聴回数何回など ・広報の手法は、不特定多数への事業公開を重視する本補助金の重要なポイントです。効果的な訴求方法を提案してください。	
(11)主催・共催・助成・協賛・後援等とその内容 ※予定を含む ★	区分	団体等名						
	主催	△△市						
(12)入場料又は視聴料の有無 ★	無		(13)有の場合 価格		円から		円	
(14)翌年度以降の取組内容（予定）	イ 翌年度（ 令和8 年度）							
	取組を継続し、×本の映像を公開することで・・・							
	ウ 翌々年度（ 令和9 年度）							
	10年以上参加を見送っている〜〜〜まつりに出演							
	補助事業を実施した後、関連する取組や団体運営をどのように発展させていくか3年目までの構想を書いてください。 ※今回採択されても、3年間の採択を保証するものではありません。							
(15)過去の採択実績	令和6年度	無	令和5年度	無	令和4年度	無		
(16)前年度に本補助金の交付を受け、本年度も継続して申請する場合 前年度目標の達成度合いの検証	この欄は、前年度に採択を受けた団体のみ記載してください。 前年度の目標達成状況から、指標や数値設定の適切さ、事業の改善点等を記載してください。 PDCAサイクルを回して事業を発展させていく意欲と能力を確認します。							

5 補助金交付に係る希望の内容

このシートは必ず入力が必要です

(1)希望申請区分及び交付申請額 ※複数可。ただし、(3)と(4)の両方を選択することは不可。 ※複数の区分を申請した場合、採択（交付決定）の際には認定された区分の中から最も高い額の交付申請があったものとします。	交付申請額		557,000 円	
	希望申請区分			
	☐	(3)の口を■にするか、✓をいれてください	手書きの場合は(3)の申請額を記入してください。エクセルでは自動入力です。	
	☐	(3)地域固有の伝統芸能及び民俗芸能に関する事業（当年度の公開事業）	557,000 円	
	☐	重点事業として認められない場合でも申請を希望する場合は、(6)の口も■にするか、✓をいれてください。その場合は申請額も記入してください	円	
	☐			円
	☒	(6)通常事業（上記以外の文化芸術事業）※特認が不認定でも交付を希望する場合を含む	278,000 円	
(2)事業期間	始	令和7年6月1日	～	終 令和7年10月31日
(3)事業期間における具体的な業務スケジュール	7月 △△の修繕発注 9月 ～～～の様子 10月 映像公開 精算、効 事業期間内すべてのスケジュールを記入してください 補助事業に着手してから完了するまでの期間を記載（令和7年4月26日※から令和8年3月31日までの間 ※（3）に交付決定前に着手（経費の支出）をせざるを得ない適切な理由を記載すれば、始期を4月1日からとすることが可能）。事業期間内に発注し、請求書を受領したものが補助対象経費となります。事業期間が短くなりすぎないよう御注意ください。			
交付決定前に着手する場合、理由	事業期間の始期を4/25以前としている場合に記入してください			
(4)概算払の希望	希望 する			
概算払を希望する場合、必要性	10月に経費を支払う必要があるため 概算払いを希望する 概算払を希望する場合、早期に資金が必要となる理由を記入してください			

<申請区分(1)共生社会の理念普及につながる事業（高齢者・障がい者・多文化共生等）>

6 特認区分要件該当性

(1)の申請を希望しない場合は、このシートは記入不要です。
エクセルの場合は非表示にしてください。

当てはまるほうを選択してください

☐	①共生社会（高齢者・障がい者等） 運営者、主要な出演者、参加者又は入場者等のいずれかについて、概ね2分の1以上が高齢者や障がい者などの文化芸術に参加することが困難な方となるよう意図的に企画している
☐	②共生社会（多文化共生等） 実施により、多文化共生等様々な特性を持つ者同士の相互理解につながる

【①を選択した場合に記入】

参加見込み人数（意図的に企画している部分のみ記入）（単位：人）

		運営者	主要な出演者、 参加者	入場者	その他
	高齢者 (65歳以上の方)				
	障がい者 (その他文化芸術に参加 することが困難な方)				
	小計				
その他の人数					
合計					

割合				
----	--	--	--	--

補足事項 (主要な出演者の説明や、協働 する施設、募集方法など、「意 図的に」の説明)	
--	--

【②を選択した場合に記入】

この事業の実施により、なぜ様々な特性を持つ者同士の相互理解につながるのか、その理由を具体的に記入してください。

--

7 補助事業の収支予算

収入の部

単位：円

項目	予算額	積算内訳
神奈川県マグカル展開促進補助金		
自己負担		
収入合計 (支出合計と一致)		

支出の部

単位：円

項目	予算額	積算内訳
補助対象経費		
補助対象経費計(a)		
補助対象経費に係る消費税及び地方消費税相当額		
補助対象外経費計(b)		
支出合計(a+b)		

<申請区分(2)地域が主体で文化芸術活動を通じて地域活性化を図る事業>

6 特認区分要件該当性

(2)の申請を希望しない場合は、このシートは記入不要です。
エクセルの場合は非表示にしてください。

事業実施会場周辺の住民や商店、自治会等地域の様々な関係者が、主催者やスタッフ、協力者として実施に関与していることの説明をしてください。

関与している者		関与の内容	
関与している者		関与の内容	
関与している者		関与の内容	
関与している者		関与の内容	

※申請者が実行委員会の場合は、構成員名簿を提出してください。

どのように地域の様々な方を巻き込み一体となって文化芸術活動を通じた地域活性化に取り組むのか、具体的に説明してください。

事業を実施することで、どのように地域活性化がはかれるのか、具体的に説明してください。

7 補助事業の収支予算

収入の部

単位：円

項目	予算額	積算内訳
神奈川県マグカル展開促進補助金		
自己負担		
収入合計 (支出合計と一致)		

支出の部

単位：円

項目	予算額	積算内訳
補助対象経費		
補助対象経費計(a)		
補助対象経費に係る消費税及び地方消費税相当額		
補助対象外経費計(b)		
支出合計(a+b)		

<申請区分(3)地域固有の伝統芸能及び民俗芸能に関する事業（当年度の公開事業）>

6 特認区分要件該当性

伝承地域	〇〇地域
おおよその開始時期	昭和40年ごろ
内容、地域固有の伝統芸能及び民俗芸能であることの説明	〇〇踊りは、〇〇地域で毎年行われる・・・

7 補助事業の収支予算

収入の部

単位：円

項目	予算額	積算内訳
神奈川県マグカル展開促進補助金	557,000	836,000 × 2/3 = 557,333 . . .
		○千円未満切捨て ○エクセルでは補助対象経費の2/3より大きい場合は赤く着色されます
自己負担	415,600	自己負担がマイナスの申請は認められません
収入合計 (支出合計と一致)	972,600	

支出の部

単位：円

項目	積算内訳
会場費	40,000 稽古場□□スタジオ 2,000円×20日=40,000
文芸費	60,000 照明30,000、音響30,000
舞台費	100,000 衣裳 100,000
制作費	6,000 消耗品費
広報費	300,000 撮影・編集費
備品購入費	320,000 演舞には○○が必要不可欠であるが、レンタルすることができないため購入が必要である。
宿泊費	10,000 指導者である○○氏は△△在住であることから、8/22に宿泊が必要である。
補助対象経費計(a)	836,000
補助対象外経費	
補助対象外経費に係る消費税及び地方消費税相当額	83,600
ケータリング等	53,000
補助対象外経費計(b)	136,600
支出合計(a+b)	972,600

手書きの場合は一致させてください。
エクセルでは自動入力されます。

できる限り単価×数量を
記入してください

税抜

エクセルの場
合、不要な行
は非表示にし
てください

10万円以上の備品購入や修繕を行
う場合（手引きp10参照）は、こ
こで必要性を説明してください

宿泊費は誰がいつどういう理由で宿泊
するのか説明を記入してください

※通常、補助対象経費のうち、
不課税取引を除いた額の10%

補助対象外経費は税込
で記入してください

<申請区分(4)地域固有の伝統芸能及び民俗芸能に関する事業（将来事業の準備）>

6 特認区分要件該当性

このシートは記入不要です。
エクセルの場合は非表示にしてください。

伝承地域	
およその開始時期	
内容、地域固有の伝統芸能及び民俗芸能であることの説明	

7 補助事業の収支予算

収入の部 単位：円

項目	予算額	積算内訳
神奈川県マグカル展開促進補助金		
自己負担		
収入合計 (支出合計と一致)		

支出の部 単位：円

項目	予算額	積算内訳
補助対象経費		
補助対象経費計(a)		
補助対象経費に係る消費税及び地方消費税相当額		
補助対象外経費計(b)		
支出合計(a+b)		

<申請区分(5)若年者を文化芸術に携わる人材として育成する事業>

6 特認区分要件該当性

(5)の申請を希望しない場合は、このシートは記入不要です。
エクセルの場合は非表示にしてください。

※若年者とは、実施年度の4/2時点で満15歳以上満20歳以下の者を指します。

全体の参加 見込み人数		人	若年者の参加者 見込み人数	人
若年者を文化 芸術に携わる 者として育成 するものであ ることの説明	事業の 目的			
	事業の 内容			

7 補助事業の収支予算

収入の部 単位：円

項目	予算額	積算内訳
神奈川県マグカル展開促進補助金		
自己負担		
収入合計 (支出合計と一致)		

支出の部

単位：円

項目		予算額	積算内訳
補助対象経費			
補助対象経費計(a)			
補助対象外経費	補助対象経費に係る消費税及び地方消費税相当額		
補助対象外経費計(b)			
支出合計(a+b)			

6 補助事業の収支予算<(6)を希望する場合及び特認が不認定でも交付を希望する場合>

収入の部

このシートは(6)の申請を希望する場合のみ記入してください。
希望しない場合は記入不要ですので、エクセルの場合は非表示にしてください。

項目		
神奈川県マグカル展開促進補助金	278,000	$836,000 \times 1/3 = 278,666 \dots$
		○千円未満切捨て ○エクセルでは補助対象経費の1/3より大きい場合は赤く着色されます
エクセルの場合、不要な行は非表示にしてください		
自己負担	844,600	自己負担がマイナスの申請は認められません
収入合計 (支出合計と一致)	1,122,600	

支出の部

単位：円

項目		積算内訳
会場費	40,000	稽古場□□スタジオ 2,000円×20日=40,000
文芸費	60,000	照明30,000、音響30,000
舞台費	100,000	衣裳費100,000
制作費	6,000	消耗品費
広報費	300,000	撮影・編集費
備品購入費	320,000	演舞には○○が必要不可欠であるが、レンタルすることができないため購入が必要である。
宿泊費	10,000	指導者である○○氏は△△在住であることから、8/22に宿泊が必要である。
補助対象経費計(a)	836,000	できる限り単価×数量を記入してください 10万円以上の備品購入や修繕を行う場合(手引きp10参照)は、ここで必要性を説明してください 宿泊費は誰がいつどういう理由で宿泊するのか説明を記入してください
補助対象経費に係る消費税及び地方消費税相当額	83,600	※通常、補助対象経費のうち、不課税取引を除いた額の10%
補助対象外経費計(b)	286,600	補助対象外経費は税込で記入してください
支出合計(a+b)	1,122,600	